

『「こども学」を考える』武蔵野学院大学佐々木隆研究室、平成 22 年 5 月

はじめに, p.3

第 1 章 「こども」を巡る定義

- (1) キーワードを考える, pp.4-5
- (2) 「わらべ」「子供」「子ども」「こども」表記, pp.5-6
- (3) 「児童、乳児、幼児、小児」とは, pp.6-10

第 2 章 「こども」をどう考えるか

- (1) 「こども観・こども論・こども研究」, pp.11-13
- (2) 「こども」の概念, pp.13-18

第 3 章 幼児教育思想史

- (1) コメニウス, p.19
- (2) ルソー, pp.19-20
- (3) ペスタロッチ, pp.20-21
- (4) オーウェル, p.21
- (5) フレーベル, p.21
- (6) デューイ, p.22
- (7) モンテソッリー, p.22-23
- (8) ケイ, pp.23-25

第 4 章 こどもと福祉

- (1) 幼児教育, pp.26-28
- (2) 保育, p.28-32
- (3) 行政の問題, pp.32-33
- (4) 児童福祉, pp.33-42
- (5) 子育て, pp.43-47

第 5 章 「こども学」とは何か

- (1) 「こども学」誕生, pp.48-50
- (2) 資料紹介, pp.50-73

「こども観」「こども論」「こども学」に関する資料（戦後を中心に）, pp.74-80

こども観・こども学・子育て支援・幼児教育・保育関連年表, pp.81-83

おわりに, pp.84-86